



## Topics

### ・非伝染性疾患の国勢調査

ボツワナ保健省は7月8日より、非伝染性疾患の危険因子に関する調査を開始する。今回の調査は、ランダムに抽出された15歳から69歳の男女6000人を対象にし、BMI、血圧、腹囲、腰回り、コレステロールと血糖値の計測を8月末までに行う予定である。この調査を通じて、ボツワナ国民が居住地にかかわらず平等な医療サービスを受けることができるよう政策を打ち出していくと保健省は広報している。

DailyNews. 7 July, 2014.

### ・非伝染性疾患国勢調査の経過報告

現在進行中の非伝染性疾患の危険因子に関する調査の経過報告がなされた。MaunにあるLetsholathebe II Memorial Hospitalで地域健康管理チームのDr. Chembeが報道機関向けに行った会見では、高血圧や糖尿病といった疾患の罹患率が高く、2030年までには多くの人が高血圧と糖尿病で命を落とすことになるだろうと述べた。彼はさらに、これらの疾患は自覚症状を伴わないため、結果として診断が遅れることになる点が特に問題であると述べている。

DailyNews. 16 July, 2014.

### ・乳幼児の栄養状態

7月11日にPalapyeのMajestic Five Hotelで行われた乳幼児の栄養に関するワークショップで、保健省副大臣のDr. Somolekaeは「政府は子供の生活を向上させる責任を負っている」と述べた。しかし、2007年に施行されたボツワナ家庭健康調査では、5歳以下の子供の13.5%が低体重、25.9%が低身長、7.2%が衰弱状態との結果であった。さらに、ボツワナの母親は子供に母乳を与えるのを推奨よりも早くやめてしまう傾向があり、生後12ヶ月から15ヶ月まで母乳を与えられている子供は全体の3分の1のみであったと報告されている。Dr. Somolekaeは最近のLancet誌（英国の出版社が発行している著名な臨床医学雑誌、NEJM・BMJ・JAMA・Annals of Internal Medicineとともに5大医学雑誌とされている）の報告に触れ、適切な母乳栄養の時期は出生後2年であり、特に最初の6ヶ月は母乳栄養の有無が子供の生存率に影響すると述べた。しかし同時に、母乳栄養が十分になされていない要因として、母乳では栄養として不十分だとの誤解、精神的な援助の欠如、母乳栄養を続けることで社会進出が遅れるという女性側の懸念などを挙げていた。

DailyNews. 16 July, 2014.

## ・狂犬病についての啓蒙

ボツワナ農業省は Jwaneng 地区の住民に対して、所有しているイヌやネコに対する狂犬病ワクチンの接種を強く促していた。狂犬病は重篤なウイルス性疾患であり、イヌやネコのみならず、ヒトにも発症する。狂犬病の症状として最初は食欲低下と倦怠感、次にヒトなどの動くものに対する攻撃性の出現、最後には麻痺を生じ、死に至る。ワクチン接種によって動物の俊敏性が低下してしまうと信じている人がいるが、それは迷信に過ぎない。

DailyNews. 17 July, 2014.

### 狂犬病についての補足

感染経路：感染動物の唾液中に含まれるウイルスが、咬傷時に侵入し、神経に沿って上行する。

潜伏期：感染から約 1～3 ヶ月。

症状：発熱、意識障害、けいれん、恐水症状（咽頭の筋肉が痙攣するため、飲水を避ける）

治療：発症すると有効な治療法はなく、**ほぼ 100%死亡**する。

予防：暴露前にワクチンを接種し、抗体を獲得しておくことが可能（暴露前にワクチンを接種していても、感染動物に咬まれた際は、暴露後に追加のワクチン接種が必要である）。暴露後であっても、早期のワクチン接種、傷の大きさによっては免疫グロブリン製剤を併用することで発症を抑えられる。

ボツワナにおけるヒト狂犬病の発生状況（出典：2013 年 6 月 WHO report）

- ・ここ 20 年間で抗体検査にて確定された症例は 3 例であるが、疑い症例は 2010 年が 1,440 例、2011 年が 1,794 例となっている。動物の繁殖行動に影響されるため、5 月から 9 月にかけての発症報告が多い。

暴露前ワクチン接種の必要性（ボツワナの臨床医 3 名に意見を求めた）

- ・獣医などの動物に関わる職業でなければ必要ないという意見が 2 名、施行しておいた方が望ましいという意見が 1 名であった。不必要という意見については、ボツワナでは家畜については毎年狂犬病のワクチン接種が義務づけられている上に、狂犬病ワクチン、免疫グロブリン製剤ともに病院で入手可能であることを理由として挙げていた。一方必要という意見については、ボツワナでは放し飼いのイヌが多く、それらに咬まれるリスクがあるため、予防が望ましいとの見解であった。私個人の意見としては、一般人に対する暴露前接種はコストパフォーマンスの面から勧めにくいと考えている。不用意に動物に近づかないのは当然のことであるが、狂犬病ワクチン、免疫グロブリンともに Bokamoso Private Hospital で手に入ることを確認しているので、万一の際は暴露後の接種で対応可能と判断している。

#### ・殺虫剤 Chloropyrifos の危険性

有機リン酸系の殺虫剤である Chloropyrifos が人体にとって有害であることがボツワナ保健省の Dr. Seakgosing より広報された。有機リン酸系の殺虫剤は神経系に存在する酵素であるコリンエステラーゼの作用を阻害し、神経系の過剰な刺激と機能不全をもたらす（オウム真理教が地下鉄テロの際に使用したサリンも同様の作用を示す）。Chloropyrifos は経気道的のみならず経皮的にも吸収され、特に目の障害を引き起こす。慢性的に暴露した場合は、神経障害と発達障害を引き起こす。Chloropyrifos はボツワナ農業省により農薬として認可されているが、いくつかの国では家庭での使用が禁止されている。米国では 2001 年より、南アフリカでは 2012 年より家庭での使用が禁止されているのに対して、ボツワナではいまだに家庭用と農業用のどちらでも使用されているのが現状である。

DailyNews. 8 July, 2014.

#### ・政府に診療所が提供される

Satar Dada が設立した自動車会社が 6 ヶ所に診療所を建設し、政府に提供することとなったと保健省の Dr. Seakgosing が語った。これらの診療所は Mmopne、Moseitse、Nxamasere、Mokobeng、Kauxwi、Kumakwane に建設予定であり、Mmopane と Kumakwane の診療所については早期の建設が予定されている。現在この 2 つの地域においては、診療所建設による環境への影響について調査中であり、調査後に診療所建設が開始される予定である。

DailyNews. 28 July, 2014.

#### ・自宅出産

保健省の Dr. Seakgosing は Kumakwane 地区では未だに自宅でお産する人がいることについて警鐘を鳴らした。近代的な産院が利用可能であるにもかかわらず、この地区では今年に入って 7 件の自宅出産が報告されている。自宅出産は、万が一合併症が起こった際に母子ともに危険にさらされることになるので、やめるべきである。

DailyNews. 28 July, 2014.

#### ・HIV の標準治療が施行されていない症例

HIV の標準治療は、二種類の抗 HIV 薬から計 3 剤を併用する高活性抗レトロウイルス療法（Highly Active Anti-Retroviral Therapy, HAART）が世界的なものとなっている。Ngamiland 地域健康管理チームが HAART を施行することができなかった 106 症例についての患者背景を明らかにした。カウンセリングにもかかわらず治療に対する強い懸念が払拭されない症例、衰弱があまりにも進んでおり治療できない症例、家族からの支援が得られない症例、アルコール摂取がやめられない症例、CD4 細胞数（病勢の指標、減

少すると AIDS 発症)が増加しており治療介入しなかった症例が主なものであった。少数の理由としては、子供が欲しいから治療を受けないという症例や、宗教的・文化的理由から治療を受けないという症例も見受けられた。地域健康管理チームの担当者は、精神的な問題や現状への不安がある場合は、教会に相談するよう勧めていた。教会は地域健康管理チームと協力関係にあり、社会的な問題に対応したり、健康問題への人々の参加を促したりしている。

DailyNews. 18 July, 2014.

#### ・国際 AIDS 会議

2016 年に開催される第 21 回国際 AIDS 会議が南アフリカの Durban で開催されることとなった。本会議がアフリカで開催されるのは 16 年ぶりのこととなり、開催期間は 2016 年 7 月 17 日から 22 日の予定である。本会議は世界最大の HIV/AIDS 会議であり、今年オーストラリアのメルボルンで開催され、約 2 万人が参加した。2016 年の中心的な話題は、全ての患者への治療薬の提供がどの程度進んでいるのかと HIV に感染した女性の苦しい現状についてとなりそうである。2013 年現在では、約 3500 万人が HIV を抱えながら生活しており、それらの人の 71%はサハラ砂漠以南のアフリカに住んでいる。ちなみに、2015 年の国際 AIDS 会議はカナダのバンクーバーでの開催予定である。

DailyNews. 28 July, 2014.

## 医療施設紹介

### **Cardiac Clinic**

大使館より車で約 10 分、Village Medical Centre 内に位置するクリニック。黒とライトブルーのソファが置かれた待合室は広く、清潔で上品なものとなっている。本施設を運営するのはジンバブエ出身の循環器専門医 Dr. Bhagat である。彼はロンドンで医師免許と博士号を取得した。本施設で診療を行う一方、ボツワナ大学医学部で臨床薬理学の教授として学生や研修医の指導も行っている。さらに、Maun や Serowe の医療施設に定期的に出張し、現地患者の診療も行っている。クリニックの設備は非常に充実しており、救命処置を行うための処置室、負荷心電図装置、経皮的心臓超音波装置、さらに左心房内の血栓を確認するのに有用な経食道心臓超音波装置まで備えている。予約患者のみならず、緊急患者にも対応する必要があるため、日々多忙な様子であった。

Office time: Mon-Fri 8:00-17:00, Sat (隔週) 8:00-14:00

TEL: 371-0300



Waiting Room



Stress Electrocardiography



Echocardiography



Consultation Room